

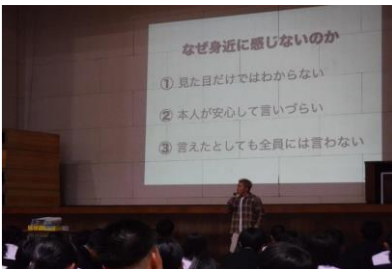
倉吉モデル中学校統一制服だより No.4 倉吉市教育委員会



I ジェンダーレスの視点での制服導入について講演会を開催しました

本事業は、ジェンダーレス、防犯、SDGsなどの観点で教育活動の一環として取り組んでいます。このたび、一般社団法人 ELLY 代表理事 山口颯一さんをお迎えし、「なぜ今制服を替えるのか〜ジェンダーレスの視点から〜」という演題で市内全中学校において生徒を対象に講演会を開催したほか、夜には同講師による保護者・地域の方を対象とした会も開催しました。

生徒向け講演会では、トランスジェンダーの山口さんご自身の体験談を交えて、自分たちの周りにも左利きの人と同じ割合で当たり前 LGBTQ の人がいること、悩んでいそうな友達がいたらそっと寄り添って話を聞いてあげることの大切さ、そしてジェンダーレス制服に替えることで性別に縛られず誰もが自分らしく過ごせるようになることなど、わかりやすく伝えていただきました。講演会終了後に少し時間を設けたところ、各校で山口さんを囲んで生徒たちが質問したり談笑したりする姿がありました。



【生徒の感想】 生徒の感想を一部紹介します。

- 私は、普段余りジェンダーレスについて考えることはなかったけど今回の講演をきっかけにこれからも考えるときが増えるのかなと思いました。
 - 自分らしい性のあり方や、表現の仕方、自分の好きな色の違い、性や自分の考えることは人それぞれでどうあってもいいと思う。
 - 今日の講演会を経て、「女らしさ」「男らしさ」ではなく「自分らしさ」を大切にしたいと感じた。人それぞれの好きなものや個性を尊重し、性別にとらわれない考え方ができる人になりたい。
 - 男子でも女子でも自由に着られる制服にしてほしい。
 - 制服のあり方について改めて考えることができました。制服が変わると聞いていたのでジェンダーレスの関係で変わるのかなと思っていました。ですが今回の話を聞いて考えが変わりました。制服はLGBTの人だけのために変わるのではなく、一人ひとりが楽と思える制服を作るためだという考えに変わりました。
- ＊その他にもかっこいい、かわいい制服にしてほしい。みんなが納得いく制服にしてほしい等たくさんの意見をいただきました。

【保護者・地域の方の感想】

- 自分に合った環境は自分で選べるというお話、本当にそのとおりだと思いました。
- とても、参考になる事が多く、ためになりました。ありがとうございました。
- 自分も普段からズボンしか履かないので、中学生に進学する際スカートが嫌だなと思ったことを思い出しました。制服が選べるということはとてもよい取組みだと感じます。
- これから生きていく小1の娘の世界がすばらしいものになりますように。少しでも助けになれば、と思います。

2 制服デザインに関するアンケート

講演会を聞いた後に生徒にアンケートを実施しました。

① スボンとスカートが並んだときの組み合わせで、いいと思うものはどれですか。

Q2. スボンとスカートが並んだときの組み合わせで、いいと思うものはどれですか。
(デザインはサンプルです。)

*回答必須



色やチェック柄が違うデザインの組み合わせ
21.7%

同じチェック柄デザインの組み合わせ
36.6%

色が近いチェック柄デザインの組み合わせ
41.7%

② あなたの思う「倉吉らしい色」はなんですか。

Q5. あなたが思う、倉吉らしい色はなんですか？

*回答必須



赤系
6.1%

紫系
3.8%

オレンジ系
6.9%

青系
33.7%

無彩色
18.4%

緑系
31.1%

③ 制服のコーディネートにネクタイ・リボンはあった方がいいですか。



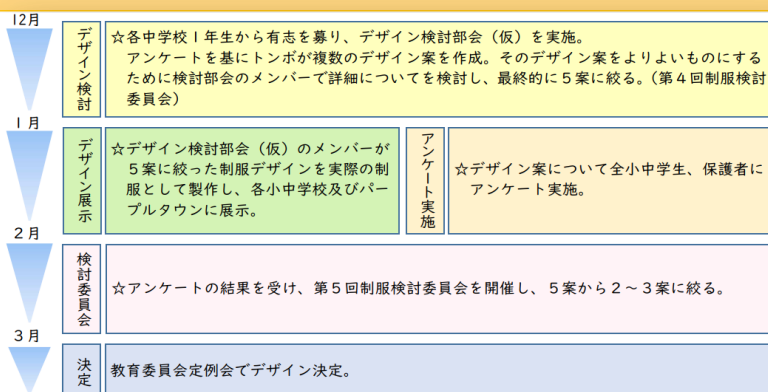
なくてもいい
16.7%

どちらでもいい
37.4%

あるほうがいい
45.9%

3 今後の取り組みについて

講演会后、講演会を聞いた生徒に制服デザインに関するアンケートを実施しました。そのアンケート結果を基に、実際の制服デザインの組み合わせを各中学校の1年生を中心とした検討会にて協議します。各中学校で制服の候補としてまとめられたデザイン案を令和6年12月26日から令和7年1月15日までパープルタウンにも展示しますので、ぜひ見に来てください。



令和7年4月～ *中学校を見分けるネクタイ・リボン等の検討。